



岡山フルートの会会報

2006年10月号 第92号

朝夕めっきり涼しくなりましたが、体調を壊さないように気をつけましょう。美味しい物をしっかり食べて、夜ともなれば、綺麗な虫の鳴き声に合わせてフルートを吹くのもどうでしょうか！ ただし、ご近所迷惑には気をつけてくださいね。

♪ 第11回合宿のご案内

日時: 2006年10月14日(土) & 15日(日)

場所: 苫田温泉「泉水」

岡山県岡山市栢谷 1426 TEL 086-294-2311 FAX 086-294-5133

現地集合です。始めての方は右図をご参考ください。

(旧53号線を北上、宮脇書店、トヨタカローラのある所、50m程先を右折。右折の目印に「乃利武」の看板があります。歓迎アーチが事前には見えにくいので、ご注意ください。)

当日の交通手段がない方は、堺さん(090-374-7953)まで連絡してください。



♪ 第13回チャレンジコンサートのご案内

日時: 11月5日(日)午後2時開演

場所: 白鳩保育園 (岡山市福富中2-4-1)

岡山フルートの会会員による楽しい演奏会です。フルート・アンサンブルやソロ演奏。アニメーションや童謡、クラシックまで、よく聴かれる曲が中心です。今回も演奏会の会場を白鳩保育園にしました。明るい雰囲気の中で素敵なコンサートになると思います。入場は無料ですので、フルートの会の会員を問わずみなさんお誘い合わせの上、聴きにきてください。

【問い合わせ先】能勢さん: 090-8991-3711

♪ 第9回岡山学生フルート・コンクール閉幕

9月17日に第9回岡山学生フルート・コンクールが開催され、下記の方々が入賞、入選されましたので報告いたします。

(小学生の部) 1位: 森 七海, 2位: 橋本繭子, 3位: 小川りな

(中学生の部) 1位: 小阪亜衣, 2位: 臼井真菜, 3位: 千田沙紀

入選: 平松由衣, 田村暁恵

(高校生の部) 1位: 永瀬有里恵, 2位: 那須有紗, 3位: 佐藤未夢

入選: 中野沙耶, 角田佳奈 (敬称略)

♪ 第9回岡山学生フルート・コンクールを審査して

岡山フルートの会会長 岩崎範夫

2006年9月17日(日),岡山シンフォニーホール「イベントホール」にて,第9回岡山学生フルート・コンクールが開催されました。参加者は,小学生の部7名,中学生の部12名,高校生の部11名です。一日で予選,本選を実施するには適度な参加者で,スムーズに運営することができました。審査を担当された方は,安達雅彦・天本由美・堺 由美・星島明郎の諸先生と私の5名です。

高校生の部では,課題曲のE. ケーラー「35の練習曲 Op. 33 第1巻から第13番」と自由曲を演奏してもらいました。課題曲の演奏は,総じて硬く,音楽の流れに情緒を感じられないものでした。譜読みの段階から,前半は舟歌風のリズム感を研究して情緒的な趣味をもてるまで繰り返し練習し,後半は優雅さを感じさせる波のごとく流れる音符群となるまで訓練して欲しかった。エチュードも立派な曲として接する気持ちをもってください。それに反して自由曲は,曲想を楽しみながら演奏されていました。しかし,音程,リズム,音の柔軟性,フィンガリング,呼吸法等のテクニック不足で仕上がりは不十分という状態が多かった。厳しい評価になってしまいましたが,永瀬有里恵さんのゴーベル「ファンタジー」の演奏,那須有紗さんのトゥルー「グラン・ソロ」の演奏は,特に立派で優劣をつけるのが難しく,心奪われるものでした。

中学生の部では,課題曲がG. ガリボルディ「ミニオン・エチュード Op. 131 から第19番」でしたが,リズムカルに演奏されていた人が多く安心した面もあった。しかし,プレスをする時に時間が掛かり過ぎて曲の流れが止まってしまう人も沢山いた。音量の変化,右手の運指訓練の不足が目立っていた。自由曲では,息を使いすぎてバランスが悪くなり音楽のフレーズ感が無くなってしまう人が多かった。豊かな響きと大きな音の区別をし,体力に合った音量のバランスを見つけて演奏してください。しかし,豊かで深い響きの研究は大いにしてください。印象に残った演奏は,妻鹿沙織さんのクーラウ「6つのディヴェルティスマン」の選曲,臼井真菜さんのシュターミッツ「フルート協奏曲ト長調」の積極的な演奏,小坂亜衣さんのシュテックメスト「歌の翼による幻想曲」の美しい響きです。

小学生の部は,自由曲のみの演奏です。最初の柳原愛莉さんの演奏では,テクニックの失敗など関係なく,演奏をする喜びに溢れる笑顔が素敵でした。森七海さんの無理の少ない端正な演奏,小川りなさんの元気な演奏などが印象的でした。

コンクール全体で感じられたことは,あがって音が震えてしまう人が一人もいなかったことで,人前の演奏を楽しんでいる姿に驚きました。他人と競いあって自分を高める姿勢は重要ですが,マイペースで上達しながら音楽を楽しむものいいものだ。

最後に,コンクール実行委員の方々に対して心から御礼申し上げます。若いフルート奏者の育成,応援,力試し等になるよう来年もよろしくお願い致します。

♪ 演奏会の案内

concert d'automne-solo de piano et flute

日 時:10月31日(火)19:00 開演(18:30 開場)

場 所:県立美術館ホール

入場料:一般 2,000 円 大学生以下 1,000 円

プログラム: 武満徹/ヴォイス C. ニールセン/コンチェルト G. フォーレ/シシリエンヌ op 78 他
フルート三尾奈緒子さんとピアノの梅村知世さんによるジョイントコンサートです。

♪ 演奏会の案内

Noriko Miyao Concert series #1 「フルートの戯れ」

日 時:11 月 22 日(水)19:00 開演(18:30 開場)

場 所:SANTA HALL (山陽新聞社 新本社ビル)

入場料:一般 2,000 円 高校生以下 1,000 円

プログラム: B.ゴダール/組曲「3つの小品」 D.ミヨー/ソナチネ

C.ボラン/フルートとジャズピアノのための組曲 第1番 他

プレイガイド:山陽新聞新本社ビル1F サービスセンター, 長谷川楽器店, 岡山シンフォニーホール総合案内所,
ヤマハミュージック瀬戸内, ぎんざや

フルートの会会員の宮尾紀子さんが出演します。

【問い合わせ先】宮尾さん:090-9461-8595

フルートアンサンブル「セレーナ」コンサート

日時:11 月 23 日(木・祝)17:00 開演(16:30 開場)

場所:長谷川楽器店3階ホール

入場料:1,500 円(全席)

プログラム:M.マレー/スペインのフォリア, J.M.オトテール/2本のフルートのための組曲,

W.A.モーツァルト/ディヴェルティメント K.136 他

フルートの会の「セレーナ」のメンバーによる演奏会です。トラヴェルソの演奏もありますので、お楽しみに！

演奏会当日の受付やセッティングに協力して頂ける方(ボランティアスタッフ)を募集しています。

連絡は安達さんをお願いします。 安達さん:090-8993-8543 flutekid555@hotmail.com

♪ 第2回「第28回岡山フルートの会演奏会」実行委員会のお知らせ

第2回「第28回岡山フルートの会演奏会」実行委員会を, 10 月 24 日(火)19:30~長谷川楽器店3階ホールで行います。実行委員の方はお集まりください。また, 実行委員の募集もしております。参加されたい方, ぜひ, お集まり, またはご連絡ください! 【連絡先】堺さん:090-3746-7953

♪ 第28回岡山フルートの会演奏会で, ルミエール に参加される会員に!!

第28回岡山フルートの会演奏会を2007年3月18日(日)に岡山市民文化ホールで開催します!

ルミエール は, アマチュアの方で編成されたアンサンブルです。10月22日(日)10:00~12:00 長谷川楽器店3階ホールで曲目等について話し合いをしたいと思います。昨年に引き続き, ルミエール に参加されたい方, また, 今回から参加したい方は, お集まりください。【連絡先】堺さん:090-3746-7953

♪ 岡山フルートの会のホームページ

念願だった岡山フルートの会のホームページが開設されることになりました。多くの方からホームページの管理について協力のお申し出がありましたが, 柴田 聡さんをお願いすることになりました。協力を申し出てくださった方々にはお礼申し上げます。今後とも, よろしく願いいたします。ホームページの詳しいことは, 運営が始まった段階でお知らせします。お楽しみに!

なお, ホームページの開設に伴いまして, 音楽関係に限定してホームページのアドレス(URL)のリンクを表示する予定です。次のページの「ザ・フルートカルテット」のようなアドレスはフルートの会のホームページ上にリンクを張りますので閲覧してください。

「ザ・フルートカルテット」のホームページ <http://4flutes.jp>

岡山フルートの会会員で、岡山出身の柴田 勲さん(日本フィルハーモニー交響楽団)がメンバーとして参加されている「ザ・フルートカルテット」のホームページです。「ザ・フルートカルテット」は、日本の主要オーケストラで活躍するフルート奏者が集まって 1997 年に結成された実力派フルートアンサンブルです。昨年 10 月には通算4枚目のCDをリリースしました。柴田さんのブログも公開していますので、皆さん、ぜひご覧ください。

♪ 星っさんコーナー(その 14)

「ロシアの船旅」

星島明郎

8月23日から9月にかけてロシアを旅してきました。サンクトペテルブルグ・モスクワ間の大型客船による10日間のクルージングでしたが、広大なロシアの美しい大自然を十分に満喫しました。この度は地上のホテルを一切使用せず、食事ほとんど船内の食堂でとりました。船長以下125人のロシア人乗務員と、アメリカ、イギリス、ロシア、カナダ、台湾、イスラエル、ギリシャ、イタリア、オーストラリア等々、十数カ国約100人の観光客たちとの生活でしたが、少しは国際親善に役立ったかなと思っています。中でも歓迎パーティー、ディナーパーティー、お別れパーティーなどでは、お互いを理解し合って親交を深めるのに音楽が最も分かりやすく、私も合唱や合奏の中に笛や打楽器を持って参加、大いに楽しみました。ロシア語以外はほとんど通じない中で、音楽こそは万国共通語だと言うことをつくづく思い知りました。狭い船内という小さな社会の中で多民族が生活すると、何かとそれぞれの国民性が比較されやすいと思われませんが、ロシア人ガイドの一人が私たちに話してくれた言葉は大変嬉しく、自信を持って行動することが出来ました。曰く「日本人はすばらしい。先ず礼儀正しい。そして協調性があり性格が穏やかである。時間を守り、団体生活を大切にし勝手気ままな振る舞いをしない。約束を守り、大声を出して他に迷惑をかけるようなことをしない…等々」

旅行最終日の夜のお別れパーティーは、まさに国際親善の場で、友好を深め確かめ合う最高の時でした。お互いの心を全て開いて、歌い、踊り、演技しあい、爆笑の渦の中で平和のすばらしさ、ありがたさを感じあった瞬間でした。

また、旅行中、67歳になる退役軍人の一般家庭を訪問して夕食を共にしましたが、とてもにぎやかでユーモアあふれる明るい家庭でした。話題も過去、現在にわたっていろいろ語り合いましたが、まったくくだかまりもなく、自由に思うことを話すことが出来ました。民間レベルでは、こんなにうまくいっているのに、国際間の政治問題となるとギクシャクするのは何故なのだ。困ったものだ。お互い地球人同士。フルート仲間のようにうまくいってほしいなー。

【会報の封筒詰めのお知らせ】

11月の会報の封筒詰めを、11月7日(火)午後7時00分から長谷川楽器店3階水 - ルで行います。会員の皆さまには、封筒詰めのお手伝いをお願いします。

